

■ 会社概要 (2022年3月31日現在)

商 号 小池酸素工業株式会社
 (英文名) KOIKE SAN SO KOGYO CO.,LTD.
 創 立 1918年10月15日
 設 立 1936年12月8日
 資 本 金 4,028,472,259円
 従 業 員 数 337名 (連結: 1,034名)
 本店所在地 東京都墨田区太平三丁目4番8号
 KOIKE Bld.7階

■ 役員 (2022年6月28日現在)

代表取締役社長 小池英夫
 代表取締役副社長 富岡恭三
 取締役 保坂清仁
 取締役 横野健一
 社外取締役 横田健二
 社外取締役 賢持善英
 取締役(監査等委員) 鈴木和美
 社外取締役(監査等委員) 富本音丸
 社外取締役(監査等委員) 飯塚学
 社外取締役(監査等委員) 廣野安生

■ 配当金の推移

支払期	1株当たり配当金
第98期 (2020年度)	50円
第99期 (2021年度)	60円
第100期 (2022年度) 予想	70円

第99期定時株主総会に関するご報告

報告事項	内容
1. 第99期 (2021年4月1日から2022年3月31日まで) 事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件 2. 第99期 (2021年4月1日から2022年3月31日まで) 計算書類報告の件	本件は、上記の内容を報告いたしました。
決議事項	内容
第1号議案 剰余金の処分の件 本件は、原案どおり承認可決され、第99期期末配当金につきましては、当社普通株式1株につき金60円と決定いたしました。	
第2号議案 定款一部変更の件 本件は、原案どおり承認可決され、定款の一部を変更いたしました。変更の概要は次のとおりです。 (1) 当社の事業の展開、内容の多様化に対応するため、第2条(目的)に目的事項を追加し、号数の整備を行いました。 (2) 「会社法の一部を改正する法律」(令和元年法律第70号)附則第1条ただし書きに規定する改正規定が2022年9月1日に施行されることに伴い、株主総会参考書類等の電子提供措置に備えるため、所要の変更を行いました。 (3) 機動的な資本政策および配当政策を図るため、会社法第459条第1項の規定に基づき、剰余金の配当等を取締役会決議により行うことが可能となるよう、定款第41条(剰余金の配当等の決定機関)を新設しました。また、条文の新設に伴い、条数の変更を行いました。	
第3号議案 取締役(監査等委員である取締役を除く。)6名選任の件 本件は、原案どおり承認可決され、小池英夫、富岡恭三、保坂清仁、横野健一、横田健二および賢持善英の6氏が選任され、それぞれ就任いたしました。	
第4号議案 監査等委員である取締役1名選任の件 本件は、原案どおり承認可決され、鈴木和美氏が選任され、就任いたしました。	

■ 株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 6月
 剰余金配当基準日 期末配当金 3月31日
 単元株式数 100株
 株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社
 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

郵送物送付先 〒168-0063
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社証券代行部

(電話照会先) 電話0120-782-031 (フリーダイヤル)

公告方法 電子公告
 (https://www.koike-japan.com/jp/ir/kessan)
 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は日本経済新聞に掲載します。

(お知らせ)

■住所変更、単元未満株式の買取・買増請求、配当金振込指定等のお申出先について
 株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座をお持ちでなかった株主様につきましては、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



第99期 株主通信

2021年4月1日から2022年3月31日まで

株主の皆様におかれましては、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに、第99期の当社グループの連結業績と第99期定時株主総会の決議内容についてご報告申し上げます。



代表取締役社長 小池英夫

■ 当期の事業環境および業績の概要

売上高	41,834百万円 (前期比6.6%増)
営業利益	1,690百万円 (前期比48.6%増)
経常利益	2,063百万円 (前期比51.2%増)
親会社株主に帰属する当期純利益	995百万円 (前期比 -)

当連結会計年度における世界経済は、新型コロナウイルス感染症による影響が緩和される一方で、世界的な半導体不足やロシア・ウクライナ情勢の緊迫化などにより混沌とした状況が続きました。また、わが国経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進む中、総じて景況感に改善がみられたものの、世界経済の不確実性が懸念され、予断を許さない状況で推移しました。当社グループの主需要先である建設業界・産業機械業界では回復の兆しがみえたものの、造船業界ではコンテナ船の受注が失速するなど、未だ先行きは不透明な状況となりました。

このような状況のもと、当社グループは中期経営計画で掲げた「世界市場での顧客満足の実現」に向けた取組を継続し、機械装置、高圧ガス、溶接機材の各部門において売上高、利益ともに増加しました。

その結果、当連結会計年度の売上高は418億3400万円(前期比6.6%増)、営業利益は16億9000万円(同48.6%増)、経常利益は20億6300万円(同51.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は9億9500万円(前期は親会社株主に帰属する当期純損失6100万円)となりました。

■ 部門別の連結売上高

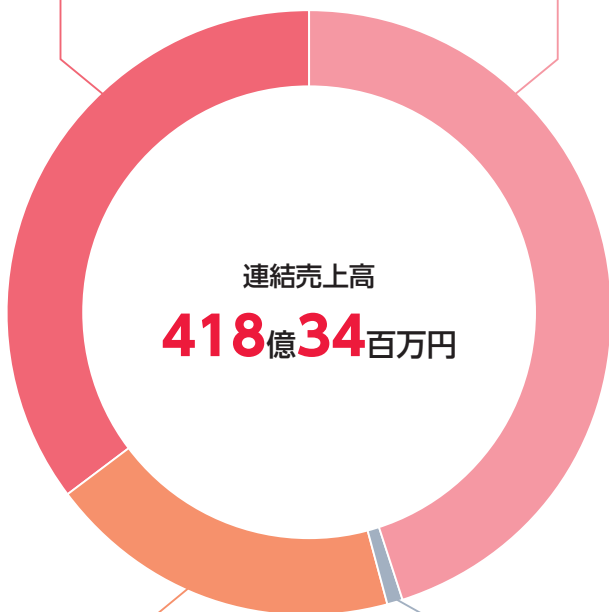
<機械装置部門>

売上高
147億31百万円
(売上構成比 35.2%)



<高圧ガス部門>

売上高
188億30百万円
(売上構成比 45.0%)



<溶接機材部門>

売上高
79億6百万円
(売上構成比 18.9%)



<その他の部門>

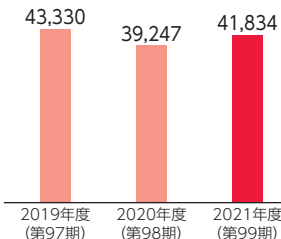
売上高
3億66百万円
(売上構成比 0.9%)



■ 財務ハイライト

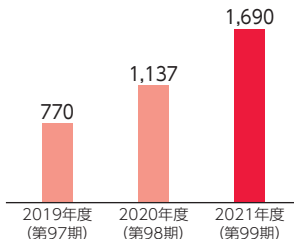
売上高

(単位：百万円)



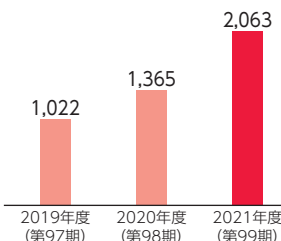
営業利益

(単位：百万円)



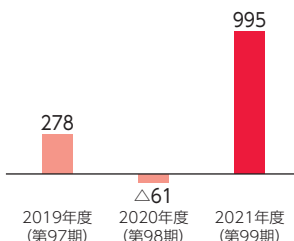
経常利益

(単位：百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益又は当期純損失 (△)

(単位：百万円)



■ 中期経営計画

当社グループは中期経営計画「POST100&NEXT100 TRY-2023」において主要課題として次の事項を掲げ、「取引先」、「従業員」、「社会」、「株主」など様々なステークホルダーとともに共通価値を創造して、ゆるぎない信頼を獲得し、持続的な成長を実現してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援とお引立てを賜りますようお願い申し上げます。

中期経営計画「POST100&NEXT100 TRY-2023」の概要		
主要課題	世界市場での顧客満足の実現 【CS：顧客満足】	①魅力ある製品・サービスの供給 ②顧客利益向上への貢献 ③顧客サービスの高度化
	すべての社員が活躍できる働き方改革の実現 【ES：従業員満足】	①プロフェッショナル人材の育成 ②成果主義に基づく評価制度の浸透と向上 ③働きやすい職場環境の醸成
	持続的成長に向けた経営体制の強化 【SS：社会満足】	①ESG課題への積極的な取組 ②グループ一体経営の促進 ③収益力の強化
数値目標	2024年3月期 (101期) 連結売上高470億円、経常利益率6.0%、ROE4.5%	

■ 株式の状況 (2022年3月31日現在)

発行可能株式総数 17,910,000株

発行済株式の総数 4,198,733株 (自己株式324,200株を除く。)

株主数 2,756名

● 大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
小池酸素工業取引先持株会	352	8.39
小池商事株式会社	269	6.42
日本酸素ホールディングス株式会社	266	6.36
株式会社三菱UFJ銀行	204	4.88
株式会社千葉銀行	199	4.75
三井住友信託銀行株式会社	174	4.15
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	160	3.82
株式会社きらぼし銀行	152	3.63
株式会社常陽銀行	113	2.69
小池化学株式会社	105	2.52

(注) 1. 当社は自己株式324,200株を保有しておりますが、上記の大株主には含めておりません。

2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

● 所有者別状況

